石巻専修大学
「石巻専修大学」ホームページ
https://www.senshu-u.ac.jp/ishinomaki/

石巻専修大学
広報係
〒986-8580
宮城県石巻市
南境新水戸1番地
☎0225-22-7717（直）

最新の情報は大学HPで。

学び続ける姿勢忘れずに

2024年度 学位記授与式

盛大に行われた学位記授与式

情報マネジメント学科1期生含む295人

2024年度の学位記授与式が3月20日、本学体育館で行われた。経営学部情報マネジメント学科1期生を含む学部卒業生、大学院修了生合わせて295人が、自信に満ちた表情で新たなステージへ旅立った。

修士課程総代と学部総代に尾池守学長から学位記が授与された。続いて、川島記念学術賞の9人に表彰状と記念メダルが贈られた。

尾池学長は式辞で、記録的な物価上昇、生成AIの急速な発展、社会のDX化の加速、深刻化する環境問題などに触れ、「変化の激しい時代だからこそ、学び続ける姿勢を忘れず、社会の発展に貢献してほしい。それぞれの道を力強く歩み、活躍することを心から願う」と激励した。

大学院修了生を代表して佐々木颯さん（経営学研究科経営学専攻）、学部卒業生を代表して鈴木景太さん（経営学部経営学科）が謝辞を述べた。

鈴木さんは、「予測困難な時代のなか、新社会人として挫折を経験することもあると思う」と前置きしたうえで、「環境を言い訳にせず、自ら判断し行動することにより、大学での学びや経験を社会に還元したい」と力強く誓った。

仲間と切磋琢磨しながら学業を全うした卒業生たちは、石巻での充実した日々を思い返し、晴れやかな笑顔を見せていた。

「大学での学びや経験を社会に還元したい」と誓った鈴木さん

情報マネジメント学科1期生と教員

晴れやかな笑顔を見せる卒業生たち

2024年度学位記授与者数

学部	学科	人数
理工	食環境	8
	生物科	59
	機械工	22
	情報電子工	27
	小計	116
経営	経営	95
	情報マネジメント	20
	小計	115
人間	人間文化	34
	人間教育	28
	小計	62
合計		293

※学期末卒業者を含みます。

大学院	研究科	専攻	人数
理工学	修士課程	物質工学	—
		生命科学	1
	博士後期課程	物質機能工学	—
		生命環境科学	—
	小計		1
経営学	修士課程	経営学	1
	博士後期課程	経営学	—
	小計		1
合計			2

川島記念学術賞受賞者

学術の分野で顕著な成績を収めた学生に対し、卒業にあたって授与される「川島記念学術賞」の2024年度受賞者は理工学部4人、経営学部3人、人間学部2人の計9人。

※学科に続いて所属研究室・ゼミ、出身校。

◆理工学部

遠藤 祐人さん
都合によりお写真は掲載致しません
学部総代・生物科学科、阿部博和研究室、福島県安積黎明高

中村 久遠さん
都合によりお写真は掲載致しません
食環境学科、前田敏輝研究室、岩手県大船渡高

荻原 壮太さん
都合によりお写真は掲載致しません
機械工学科、水野純研究室、宮城県古川高

今野 颯斗さん
都合によりお写真は掲載致しません
情報電子工学科、本田秀樹研究室、秋田県本荘高

◆経営学部

鈴木 景太さん
都合によりお写真は掲載致しません
学部総代・謝辞、経営学科、杉田博ゼミ、岩手県花泉高

鈴木 智也さん
都合によりお写真は掲載致しません
経営学科、李東勲ゼミ、宮城県気仙沼高

三村 優貴さん
都合によりお写真は掲載致しません
情報マネジメント学科、三橋勇太ゼミ、埼玉県本庄東高

◆人間学部

阿部 悠斗さん
都合によりお写真は掲載致しません
学部総代・人間文化学科、高橋幸ゼミ、宮城県美田園高

藤垣 さくらさん
都合によりお写真は掲載致しません
人間教育学科、新鶴田道也ゼミ、秋田県大館鳳鳴高

定年教員

長年にわたり研究や学生の指導に力を尽くされた教員2人が今春、定年退職される。

※氏名、所属学科、主な担当、主な役職、在職年数。

【理工学部】

尾池 守 学長・教授
機械工学科、「航空宇宙工学」、学長（3期9年）、23年

角田 出 教授
生物科学科、「魚類生理学」、35年

学内に震災伝承スペース

東日本大震災に関する情報発信や復興に関心を持つ学生同士の交流のための拠点「震災伝承スペース」が、学生会館2階に新設された＝写真。常設展示と企画展示を通じて、震災の記憶や教訓を次世代に伝えていく。

本学は、2024年11月に「震災伝承みやぎコンソーシアム」に加盟し、震災伝承に関する教育研究や地域連携を強化。その一環で学内に震災伝承スペースを開設した。

常設展示では、地震発生以降の本学の取り組みや研究室の活動を紹介。企画展示では、みやぎ東日本大震災津波伝承館で解説員を務める佐藤陸さん（人間4・宮城県迫桜高）が同館で昨年企画・開催した展示の関連資料を公開している。

石巻専大生と専大生
3.11のつどいに参加

協力して灯ろうを設置する学生たち

3月11日、石巻南浜津波復興祈念公園で行われた「東日本大震災追悼　3・11のつどい」に本学の学生7人、専修大学の専修神田ボランティアと専修生田ボランティアの学生が参加した。

学生たちは協力して4000個の灯ろうの設置などに取り組んだ。また、石巻専大生が自らの被災体験を専大生に伝えるなど、交流もあった。

公開講座「石巻で学ぶ」
まちづくりの取り組み報告

▶来場者とともに石巻のまちづくりを考えた

▶地域での活動を話す浅野さん

石巻のまちづくりについて〈大学×地域×卒業生〉の観点で報告する公開講座「石巻で学ぶ」が3月15日、専修大学神田キャンパスで開かれた。復興の歩みや、そこから見えた未来への展望を首都圏でも共有してもらおうと、昨年に続いて2回目の開催。約80人が訪れた。

庄子真岐経営学部教授、石巻市でまちづくりに取り組む㈱街づくりまんぼうの苅谷智大さん、鳥取県智頭町で地域おこし協力隊として観光協会で働く浅野めぐみさん（令6経営）が、石巻でのまちづくりについて報告した。庄子ゼミ出身の浅野さんはゼミ活動を通じてまちづくりに関心を抱き、地域おこし協力隊へ。「にぎわいが持続する場所を作り、観光を通じた交流人口を増やしたい」と抱負を語った。

阿部知顕理工学部教授が司会を務めたパネルディスカッションは、会場からの質問に答える形で進行。まちづくりの課題や今後のビジョンなどを語り合った。